



2021年1月期第2四半期 連結決算補足説明資料

2020年9月11日(金)
株式会社三井ハイテック(6966)

- I . 2021年 1 月期第 2 四半期連結決算の概況
- II . 2021年 1 月期連結業績見通し・株主還元
- III . 参考資料

2020年1月期連結	20.1
2021年1月期第1四半期連結	21.1Q1
2021年1月期第2四半期連結	21.1Q2
2021年1月期第2四半期連結累計	21.1H1
2021年1月期第3四半期連結	21.1Q3
2021年1月期第3四半期連結累計	21.1Q3累
2021年1月期第4四半期連結	21.1Q4
2021年1月期連結	21.1
2021年1月期連結業績予想	21.1F



I . 2021年1月期第2四半期連結決算の概況

※EBITDA 営業利益+減価償却費

（単位：百万円）

	19. 1H1	20. 1H1	21. 1H1					
	前々期	前期	実績	売上比	前期差	前期比	前々期差	前々期比
売上高	41,426	42,285	44,041	—	+ 1,756	104.2%	+ 2,615	106.3%
売上原価	36,237	37,871	38,683	87.8%	+ 811	102.1%	+ 2,446	106.8%
売上総利益	5,189	4,414	5,358	12.2%	+ 944	121.4%	+ 169	103.3%
販売費及び一般管理費	4,498	4,474	4,631	10.5%	+ 157	103.5%	+ 133	103.0%
営業利益	691	△ 60	726	1.7%	+ 787	—	+ 35	105.1%
経常利益	978	△ 6	786	1.8%	+ 793	—	△ 191	80.4%
税金等調整前当期純利益	1,152	12	786	1.8%	+ 773	6279.1%	△ 366	68.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	808	△ 232	530	1.2%	+ 763	—	△ 277	65.6%
※EBITDA	3,585	3,350	4,180	9.5%	+ 830	124.8%	+ 595	116.6%
為替レート 米ドル	109円	110円	108円	—	—	—	—	—

対前年同期との増減要因

- ・ 情報通信機器関連及び5G向け半導体の需要拡大が増収に寄与
- ・ 電動車関連の需要回復基調が増収に寄与
- ・ 増収効果および生産性向上ならびに原価低減に取り組んだことによる増益
- ・ 自動車の生産・販売台数減少による車載向け半導体の需要は低迷

連結業績（四半期）

（単位：百万円）

	20.1Q2	21.1Q1	21.1Q2					
	前同期	直前期	実績	売上比	直前差	直前比	前同差	前同比
売上高	21,697	21,689	22,352	—	+ 662	103.1%	+ 654	103.0%
売上原価	19,175	19,133	19,550	87.5%	+ 416	102.2%	+ 374	102.0%
売上総利益	2,521	2,556	2,801	12.5%	+ 245	109.6%	+ 280	111.1%
販売費及び一般管理費	2,233	2,409	2,222	9.9%	△186	92.3%	△11	99.5%
営業利益	287	147	579	2.6%	+ 431	392.5%	+ 291	201.4%
経常利益	219	180	606	2.7%	+ 426	336.6%	+ 386	276.2%
税金等調整前当期純利益	219	180	606	2.7%	+ 426	336.7%	+ 386	276.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	82	76	454	2.0%	+ 377	590.9%	+ 371	547.3%

セグメント別の概況（累計）

（単位：百万円）

		19. 1H1	20. 1H1	21. 1H1					
		前々期	前期	実績	営利率	前期差	前期比	前々期差	前々期比
売上高	金型	3,779	4,290	4,387		+ 96	102.3%	+ 607	116.1%
	電子部品	22,244	17,709	19,278		+ 1,569	108.9%	△2,966	86.7%
	電機部品	16,415	21,379	22,160		+ 781	103.7%	+ 5,744	135.0%
	工作機械	925	879	397		△481	45.3%	△528	43.0%
	調整額	△1,939	△1,971	△2,182		△210	—	△242	—
	合計	41,426	42,285	44,041		+ 1,756	104.2%	+ 2,615	106.3%
営業利益	金型	462	533	452	10.3%	△80	84.8%	△9	97.9%
	電子部品	120	△922	615	3.2%	+ 1,538	—	+ 495	512.5%
	電機部品	1,405	1,599	960	4.3%	△639	60.0%	△445	68.3%
	工作機械	85	69	△99	—	△168	—	△185	—
	調整額	△1,381	△1,339	△1,201		+ 137	—	+ 180	—
	合計	691	△60	726		+ 787	—	+ 35	105.1%

対前年同期との増減要因

金型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車載用モーターコア金型の受注が堅調 ・ 生産能力増強の設備投資により減価償却費などの営業費用が増加
電子部品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車の生産台数減少に伴う車載向け半導体需要が低迷 ・ 5G関連やテレワークの拡大に伴う情報通信機器関連向けの半導体需要が増加 ・ 生産性向上と原価低減による増益
電機部品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車メーカーの操業停止・減産の影響で一時的に需要が低迷したものの成長基調 ・ 事業拡大に向けた減価償却費などの営業費用が増加
工作機械	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顧客の景気の先行きに対する懸念から販売台数は大幅減少

セグメント別の概況（四半期）

（単位：百万円）

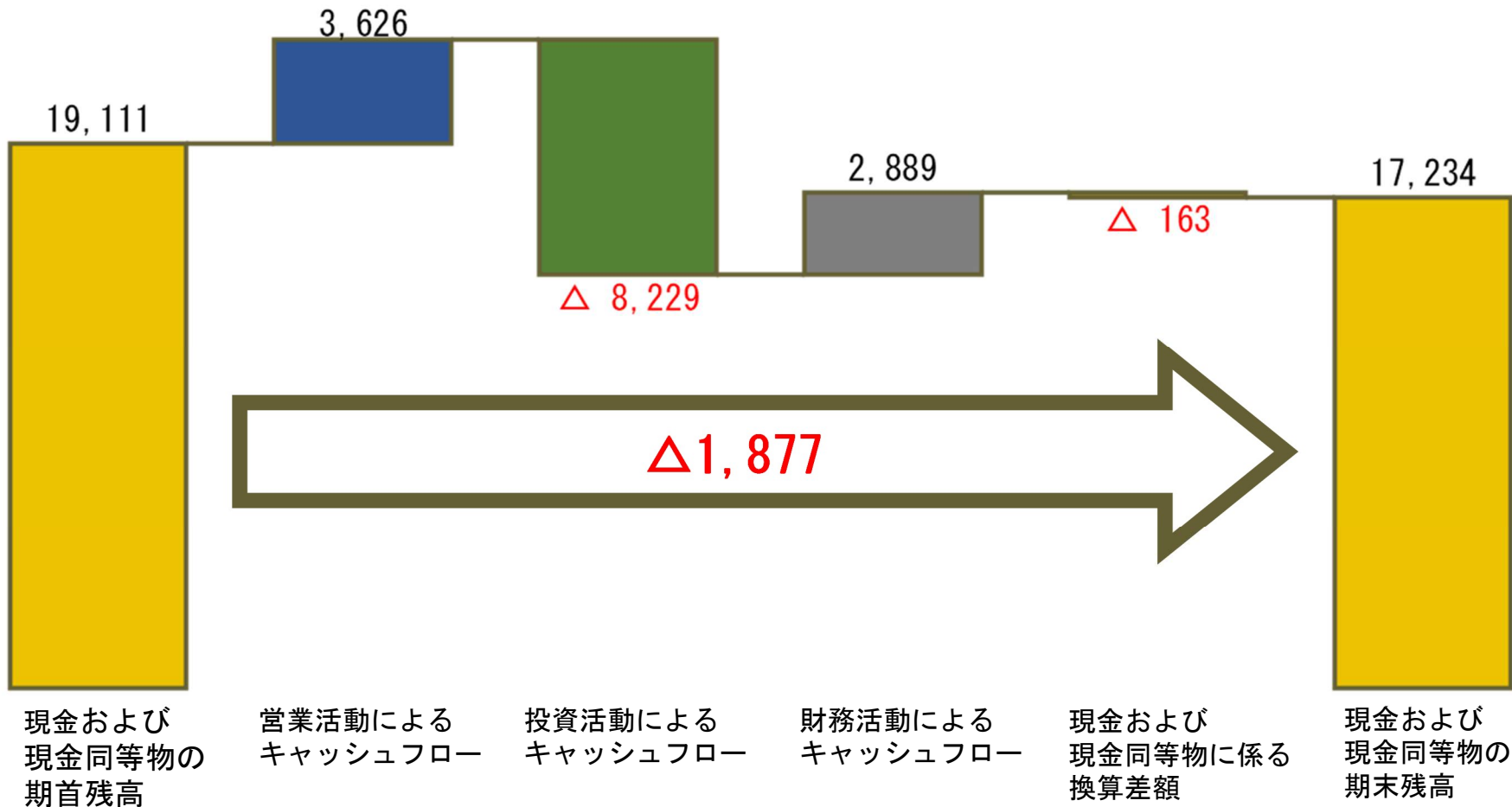
		20.1Q2	21.1Q1	21.1Q2					
		前同期	直前期	実績	営利率	直前差	直前比	前同差	前同比
売上高	金型	2,016	2,149	2,237		+ 87	104.1%	+ 220	111.0%
	電子部品	9,043	9,465	9,812		+ 346	103.7%	+ 768	108.5%
	電機部品	11,107	11,043	11,117		+ 73	100.7%	+ 9	100.1%
	工作機械	409	227	170		△57	74.6%	△239	41.6%
	調整額	△ 879	△ 1,197	△ 985		+ 211	—	△105	—
	合計	21,697	21,689	22,352		+ 662	103.1%	+ 654	103.0%
営業利益	金型	238	222	230	10.3%	+ 7	103.4%	△8	96.5%
	電子部品	△ 338	171	443	4.5%	+ 271	258.4%	+ 782	—
	電機部品	1,019	408	551	5.0%	+ 142	135.0%	△467	54.1%
	工作機械	17	△ 48	△ 51	—	△3	—	△68	—
	調整額	△ 648	△ 607	△ 594		+ 13	—	+ 54	—
	合計	287	147	579		+ 431	392.5%	+ 291	201.4%

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

2020年1月31日

2020年7月31日



営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 売上債権の増加により減少
- ・ 減価償却費3,453百万円により増加

投資活動によるキャッシュ・フロー

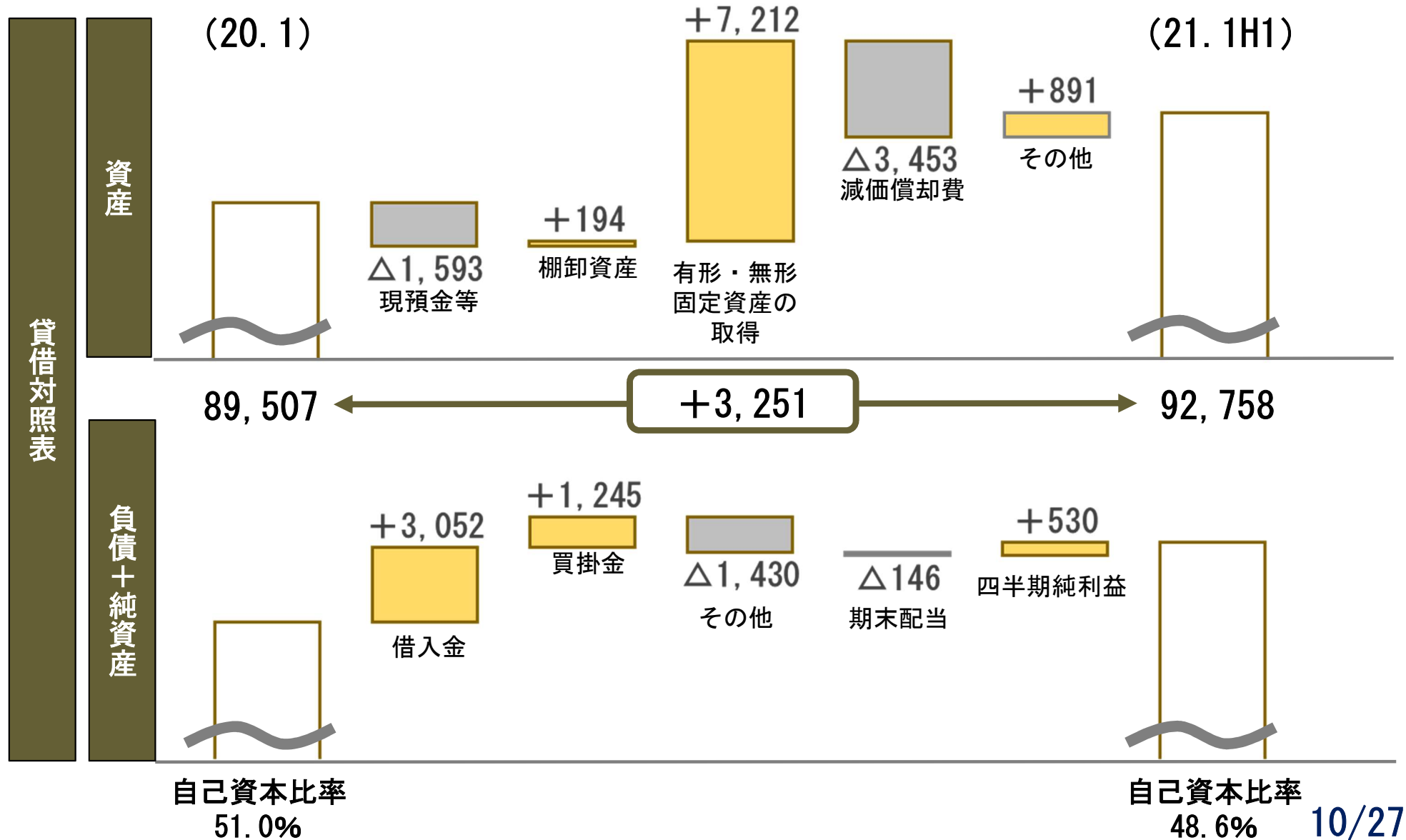
- ・ 成長分野への先行投資を含む有形固定資産7,878百万円の取得

財務活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 長期借入4,000百万円により増加
- ・ 借入金の返済947百万円により減少

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)





Ⅱ. 2021年1月期連結業績予想・株主還元

連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期の見通しは不透明であり、当社グループの主たる供給先である半導体業界及び自動車業界にも大きな影響を及ぼしております。

当社グループの電子部品事業、電機部品事業における供給先からの所要量は流動的な状態が継続しており、現時点においても業績への影響額を合理的に見積もることが困難な状況であるため、連結業績予想は引続き未定としております。

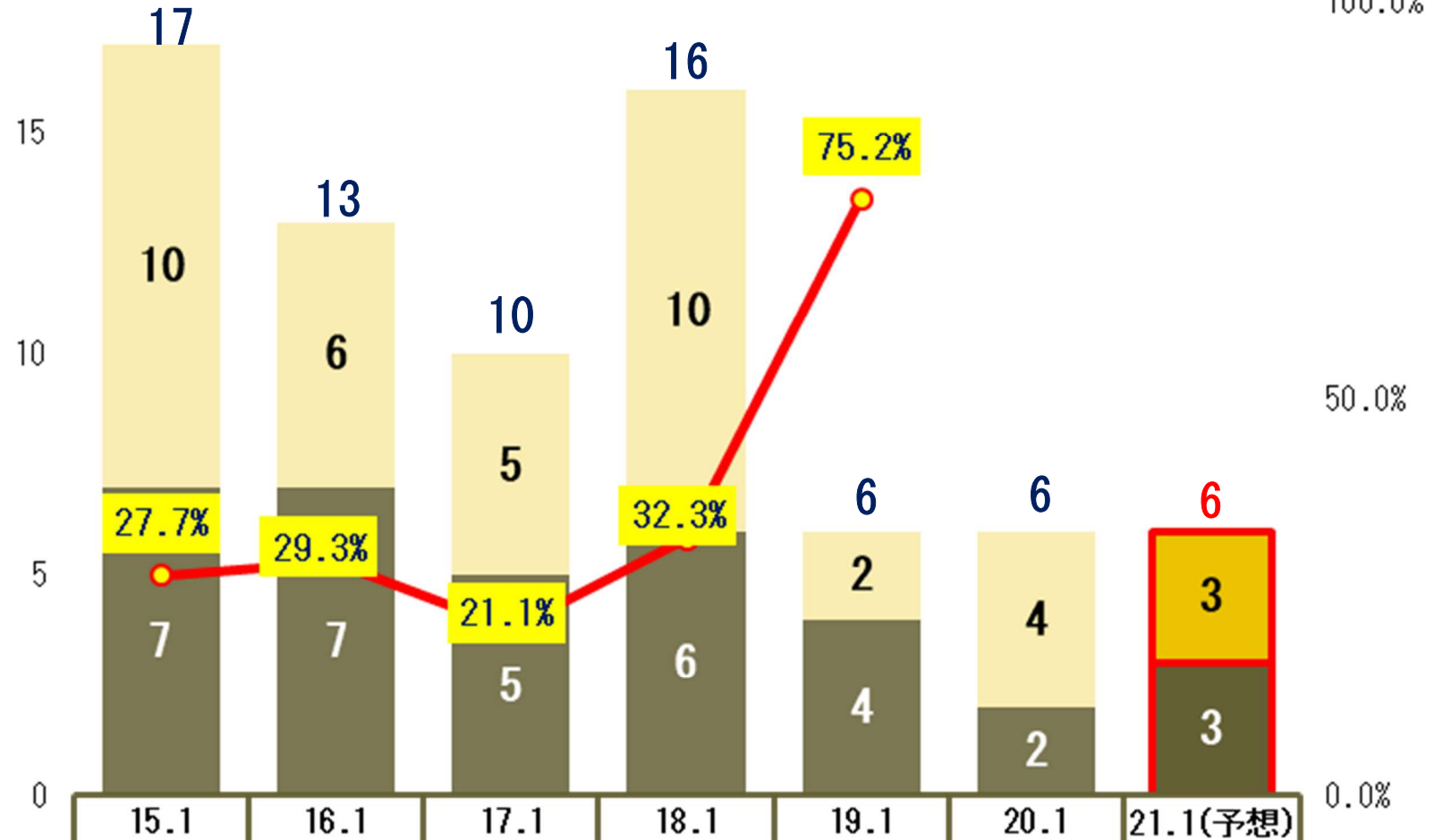
今後、業績予想の算定が可能となり次第、速やかに開示いたします。

株主還元：配当金

配当方針

利益配分については連結配当性向30%を目処に、業績を勘案した配当を行うことを基本方針としております。

(単位：円)



1株当たり配当金(下期)	10	6	5	10	2	4	3
1株当たり配当金(上期)	7	7	5	6	4	2	3
配当性向(%)	27.7%	29.3%	21.1%	32.3%	75.2%	—	—



Ⅲ. 参考資料

社名	株式会社三井ハイテック (東証 1 部 6966)
代表者	代表取締役社長 三井康誠 (ミツイ ヤスナリ)
創立	1949年1月
設立	1957年4月
資本金	164億388万円
事業内容	金型、電子部品、電機部品、工作機械の製造・販売
本社所在地	福岡県北九州市八幡西区小嶺二丁目10番1号
事業所	福岡県:4ヶ所、熊本県:1ヶ所、岐阜県:1ヶ所
営業拠点	東京／大阪／名古屋／豊田／仙台／北九州
従業員数	3,970名 (2020年1月末現在 連結)
グループ会社	国内 福岡県: (株)三井スタンピング
	海外 シンガポール・香港・マレーシア・天津・上海・台湾・タイ・広東・カナダ・ポーランド
海外事務所	北京・新竹・フィリピン・サンノゼ・シカゴ・ミラノ・フランクフルト

八幡事業所

モーターコア 工作機械



のおがた

直方事業所

エッチングリードフレーム



金型事業所

金型



きびた

黍田事業所

スタンピングリードフレーム



阿蘇事業所

エッチングリードフレーム



岐阜事業所

モーターコア



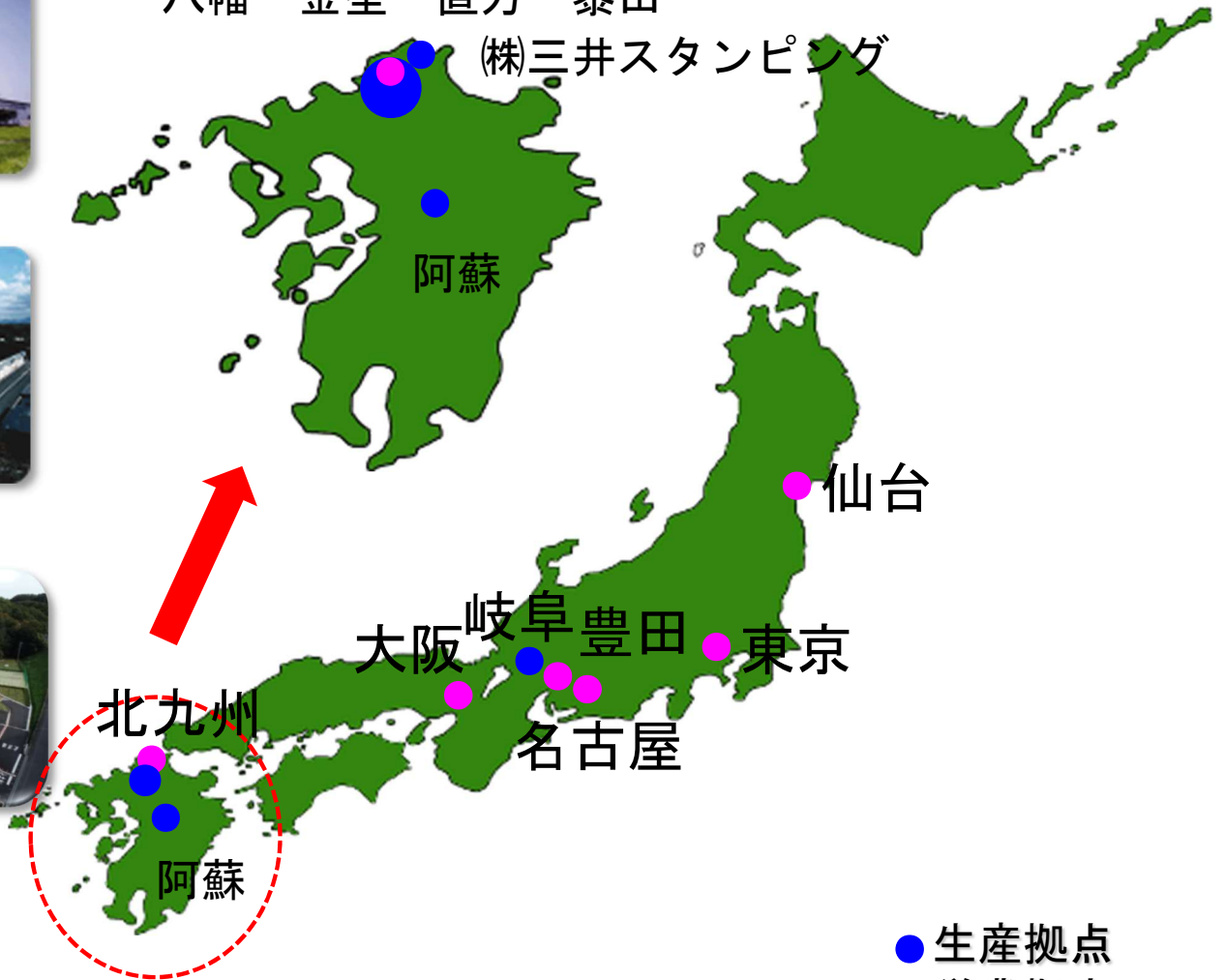
(株)三井スタンピング

モーターコア



八幡・金型・直方・黍田

(株)三井スタンピング



● 生産拠点
● 営業拠点

三井天津



スタンピングリードフレーム

三井上海



スタンピングリードフレーム
エッチングリードフレーム

三井広東



スタンピングリードフレーム
モーターコア

三井台湾



スタンピングリードフレーム

フランクフルト

ミラノ

三井ヨーロッパ
(ポーランド)



モーターコア

モーターコア

北京

新竹

香港

フィリピン

三井タイ



モーターコア

三井マレーシア



スタンピングリードフレーム

サンゼ

シゴ

三井カナダ



モーターコア

三井シンガポール

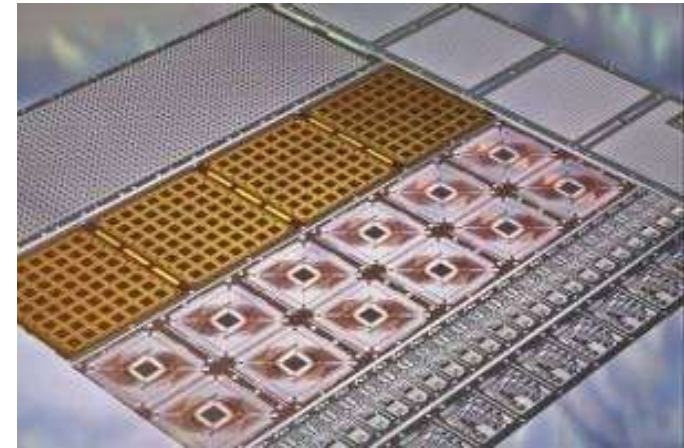
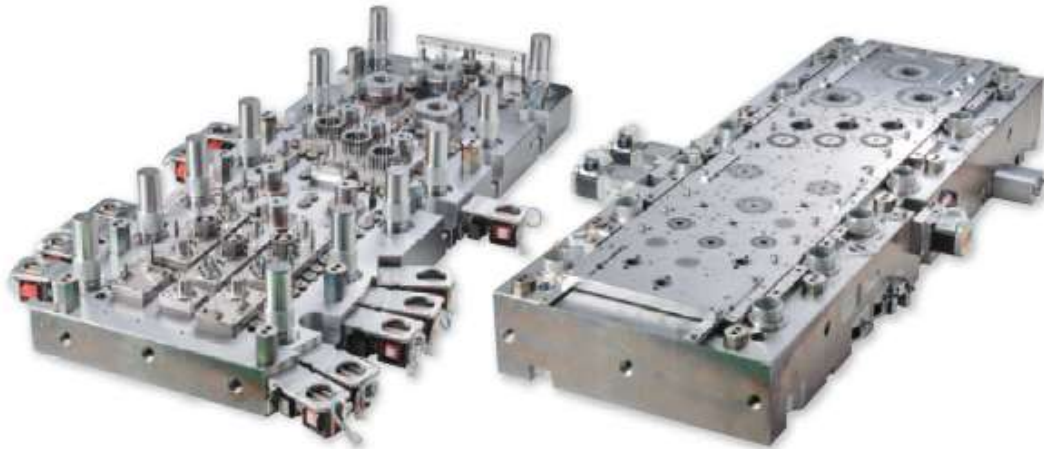


スタンピングリードフレーム
エッチングリードフレーム

● 生産拠点
● 事務所

4つのセグメントの製品

1. 金型（モーターコア金型・リードフレーム金型） 2. 電子部品（リードフレーム）

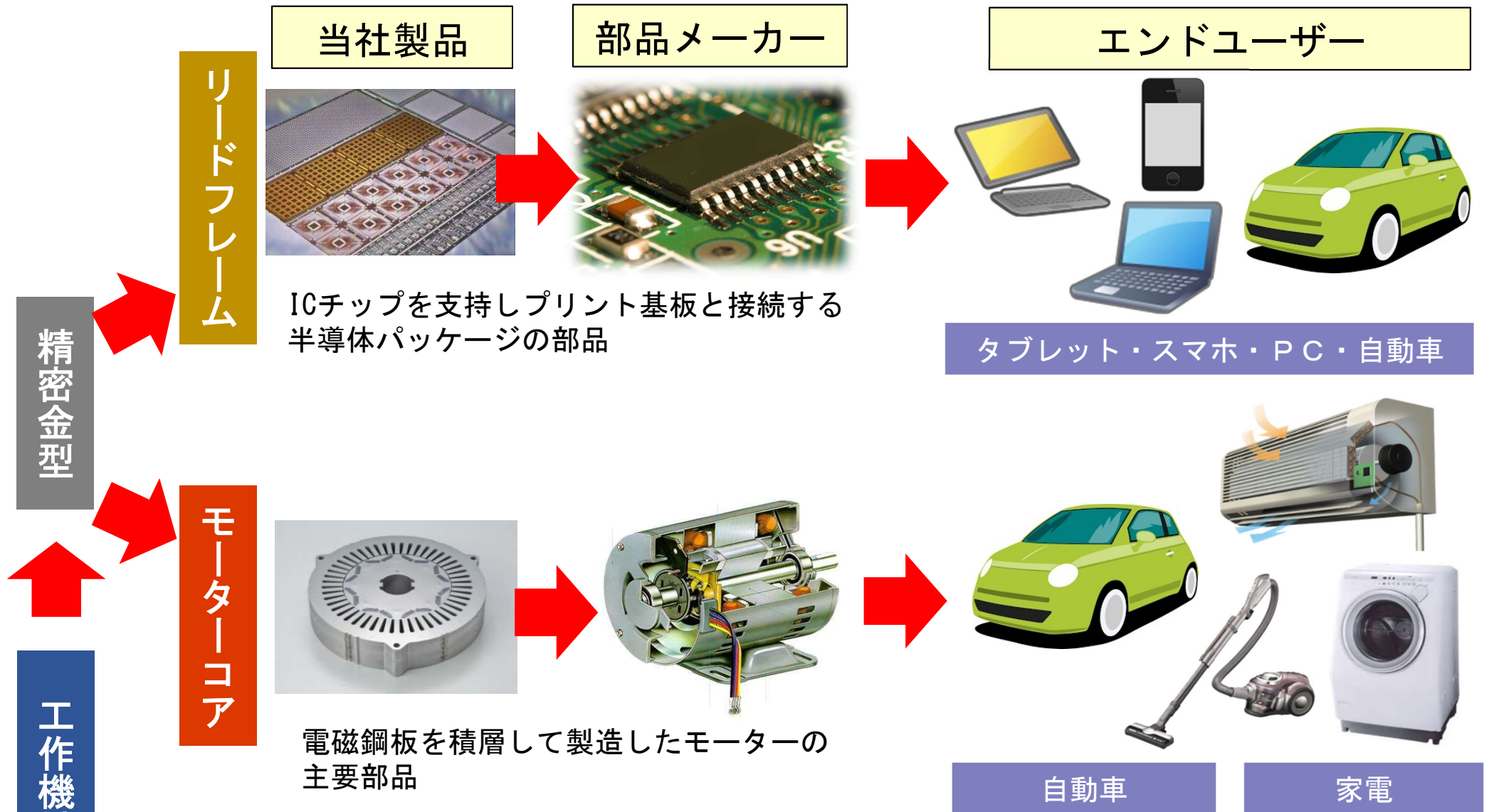


3. 電機部品（モーターコア）



4. 工作機械（研削盤）

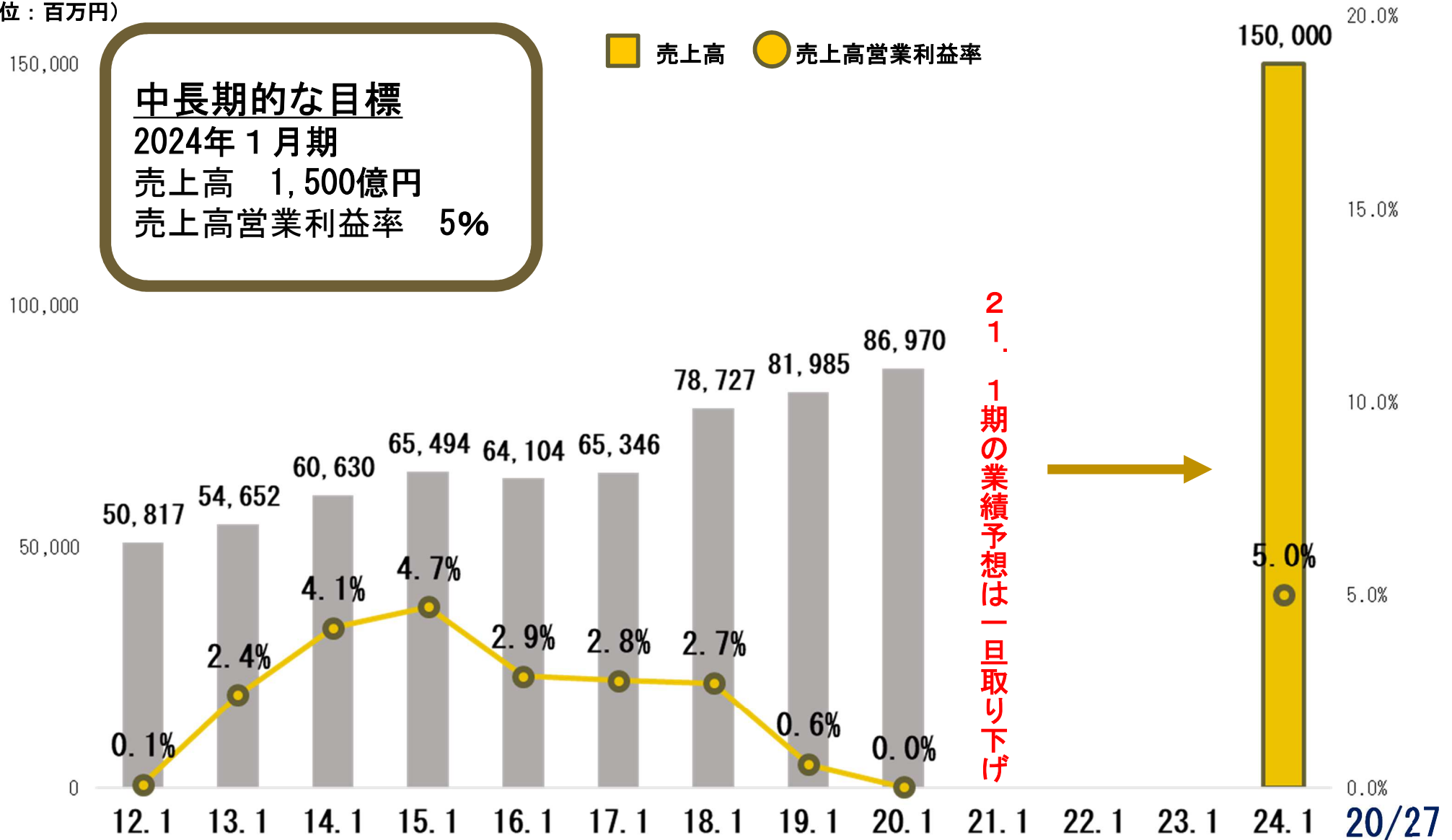




中長期的な経営戦略

「超精密加工でしあわせな未来を」というスローガンのもと、“Save energy. Save earth. Save life.”を経営指針の柱に掲げ、超精密加工技術をベースに環境対応技術の普及に貢献する製品・部品の供給拡大と生産性向上に取り組んで参ります。

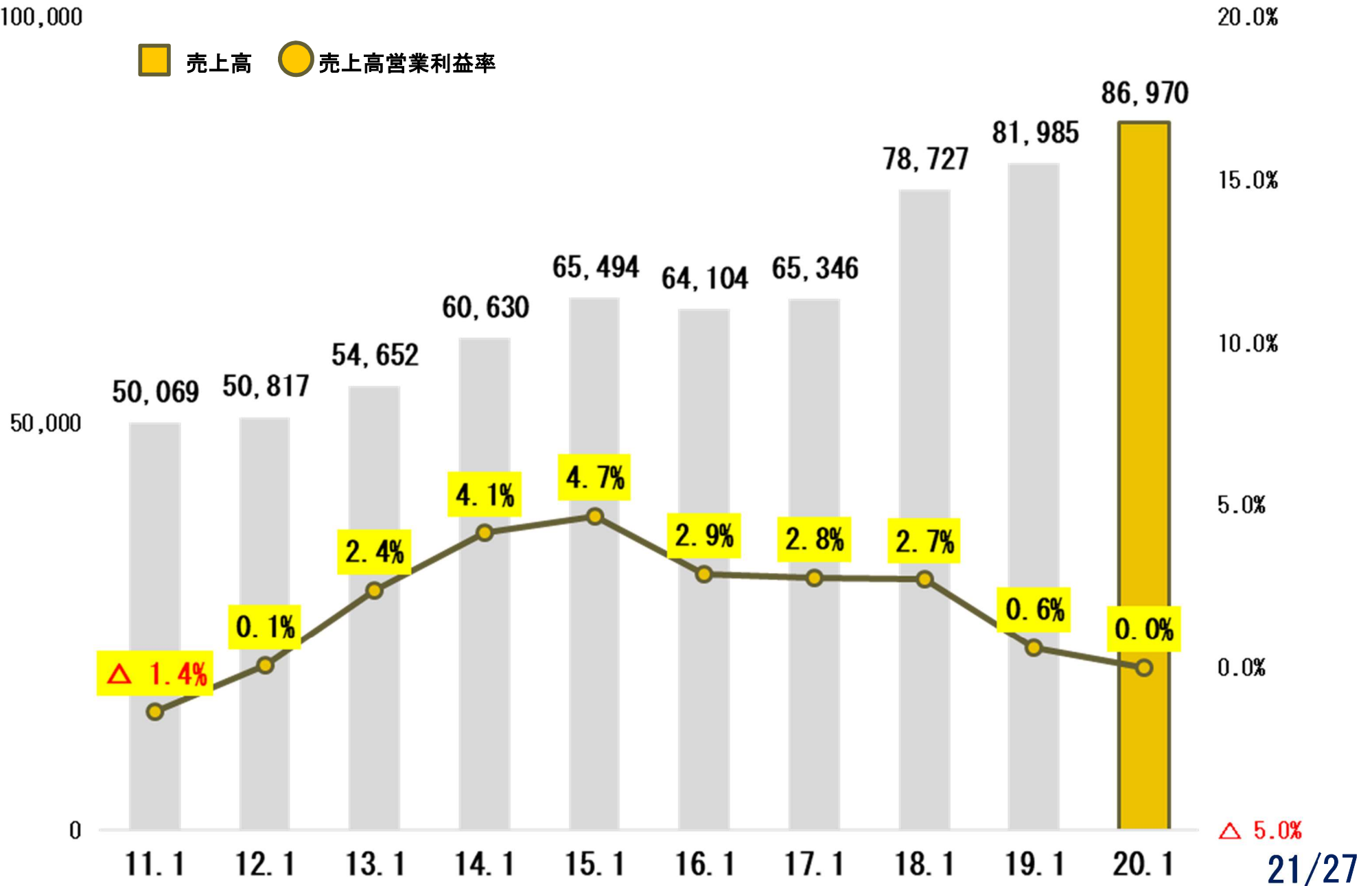
(単位：百万円)



連結業績過年度推移 (会計年度別)

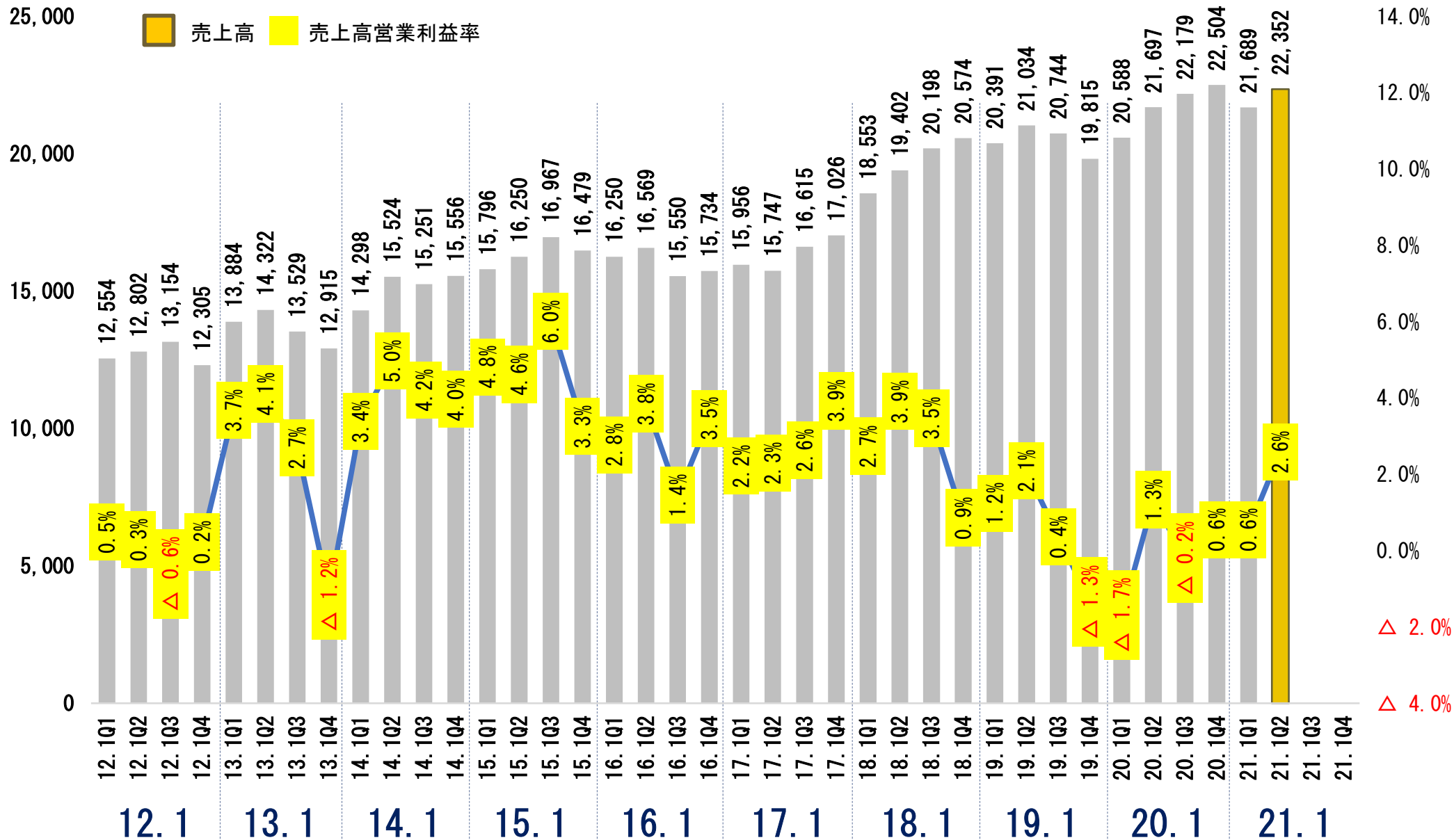
(単位：百万円)
100,000

■ 売上高 ● 売上高営業利益率



連結業績過年度推移 (四半期別)

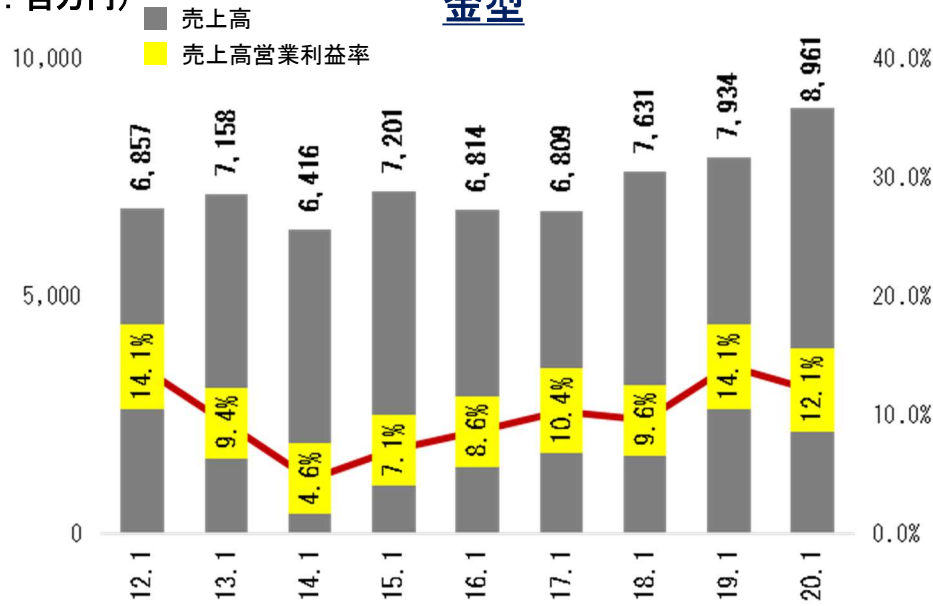
(単位：百万円)



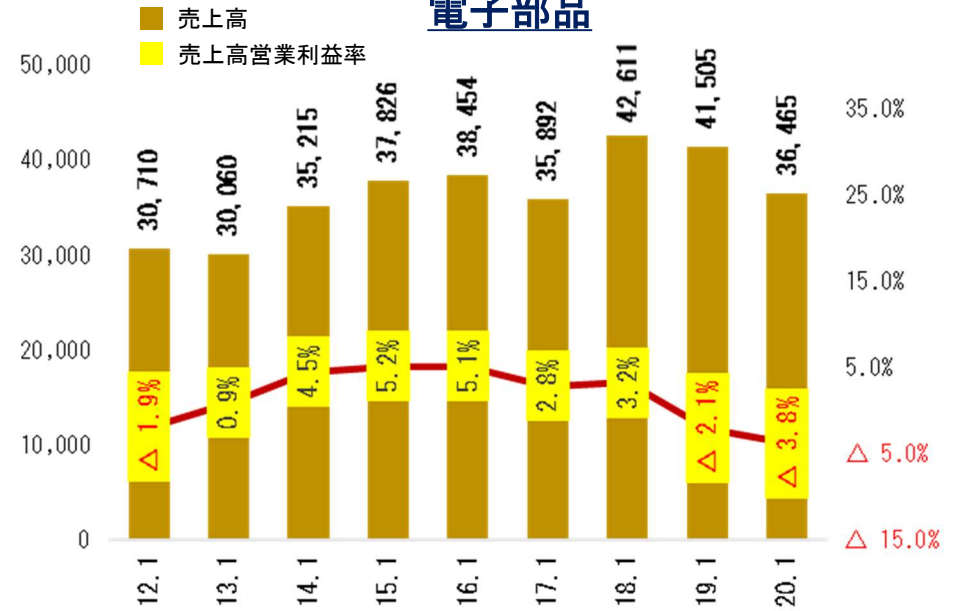
セグメント別業績推移 (会計年度別)

(単位：百万円)

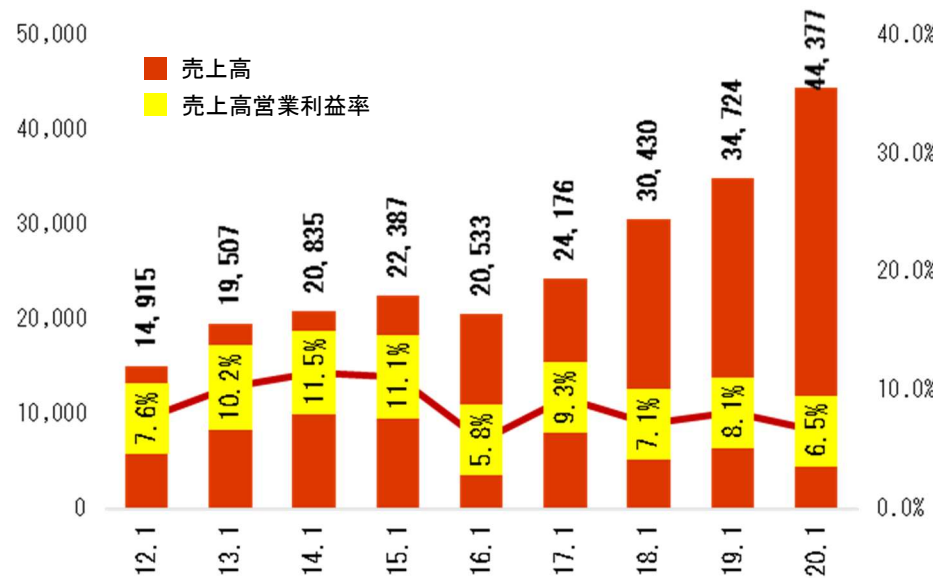
金型



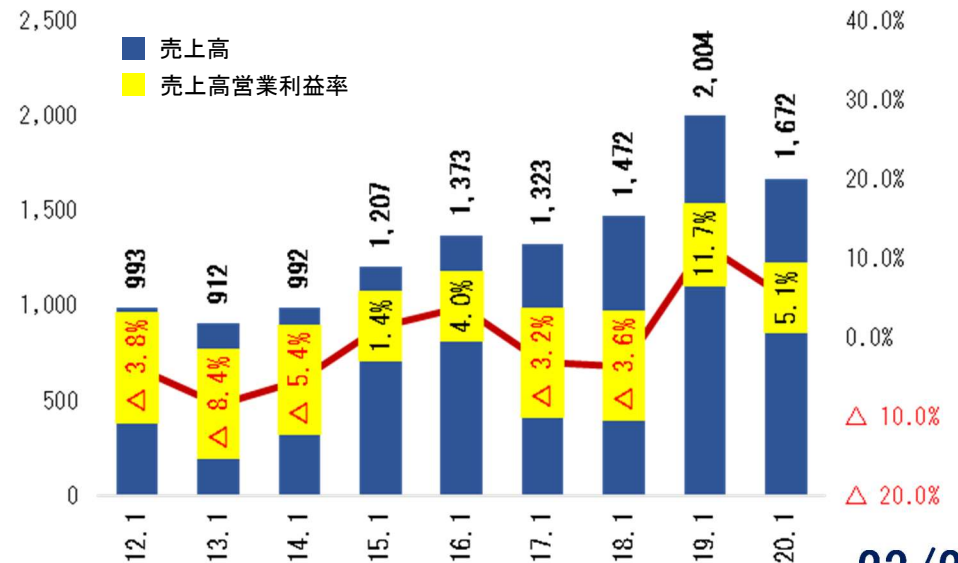
電子部品



電機部品

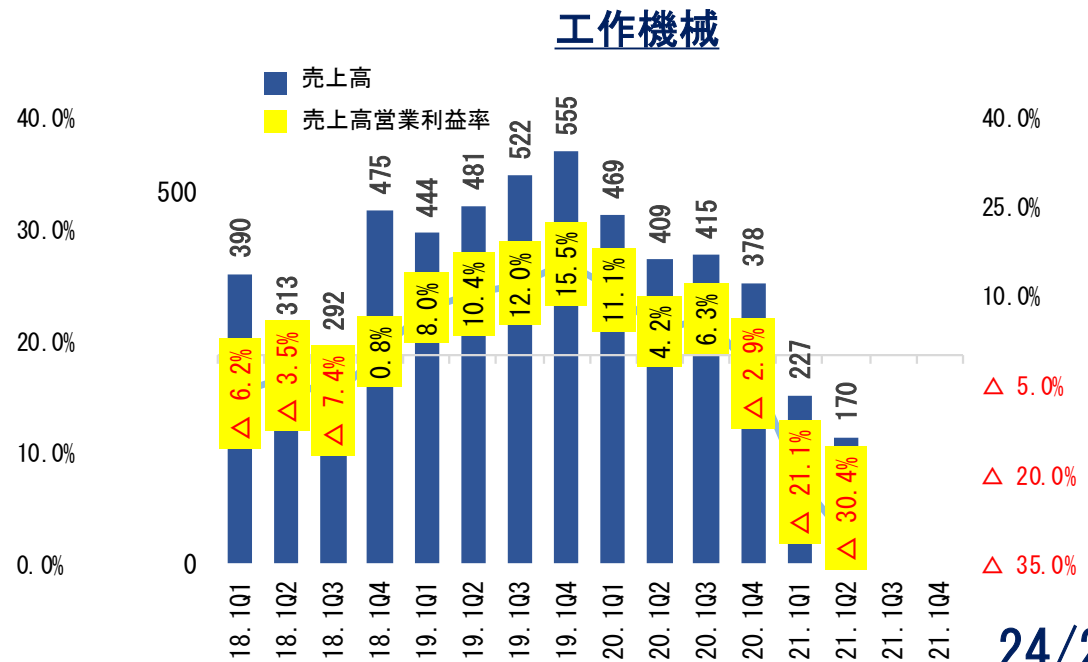
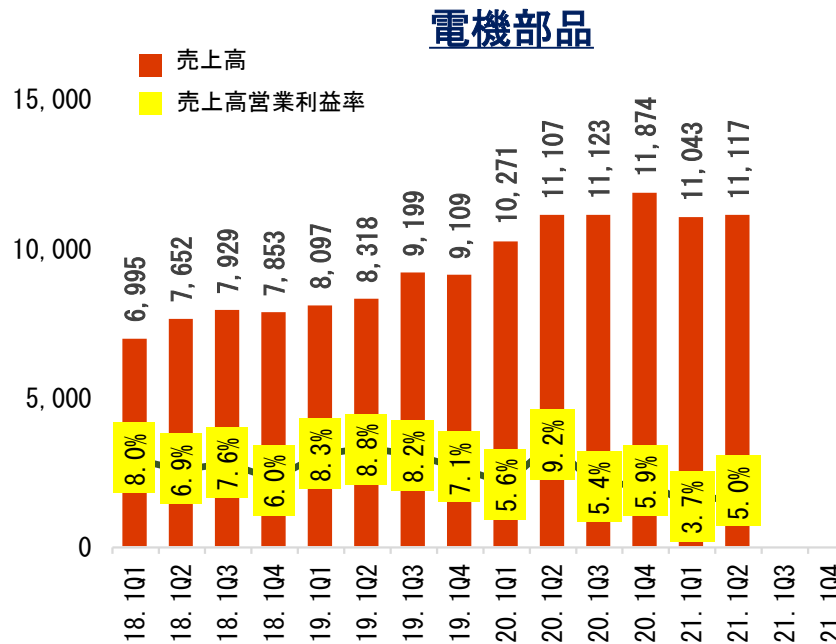
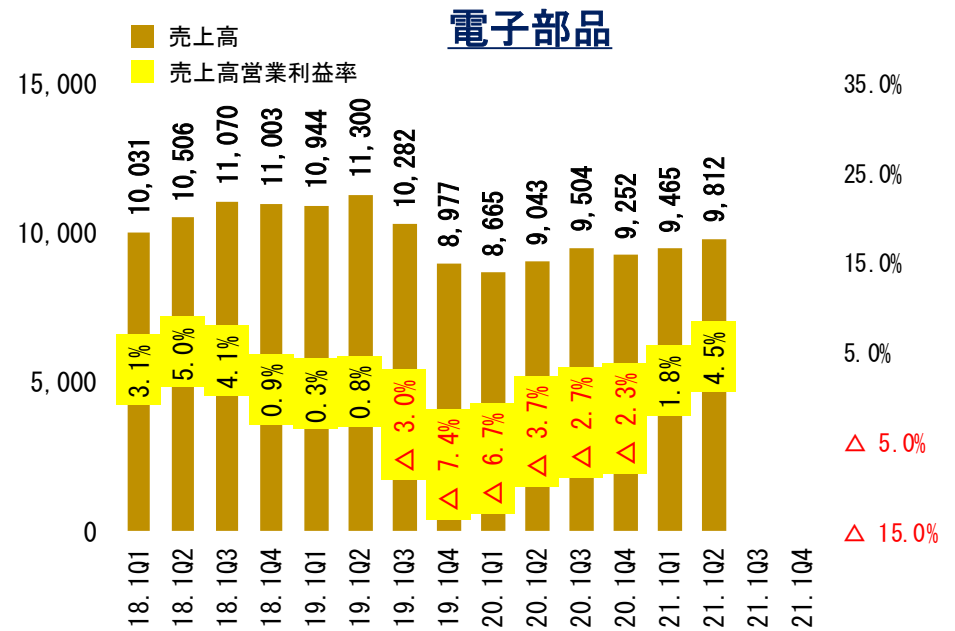
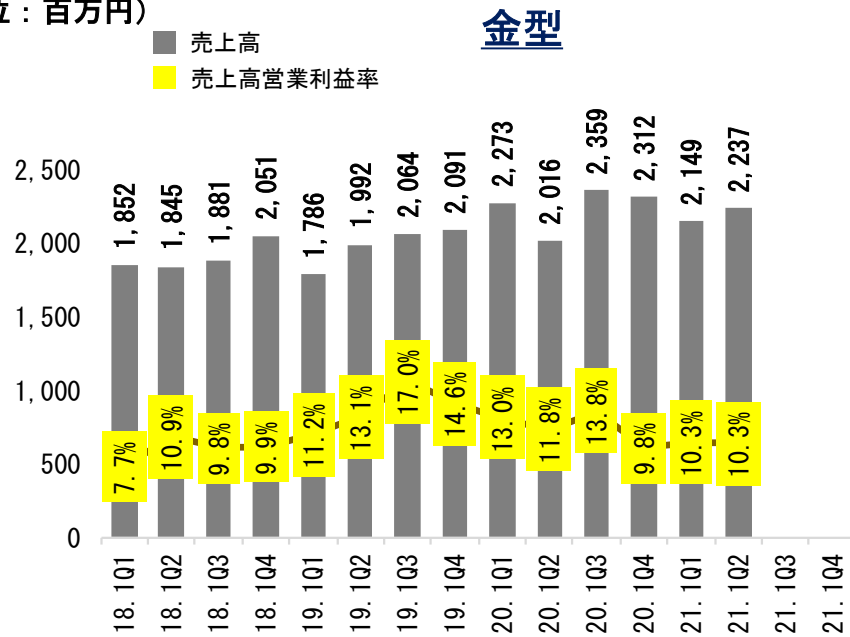


工作機械



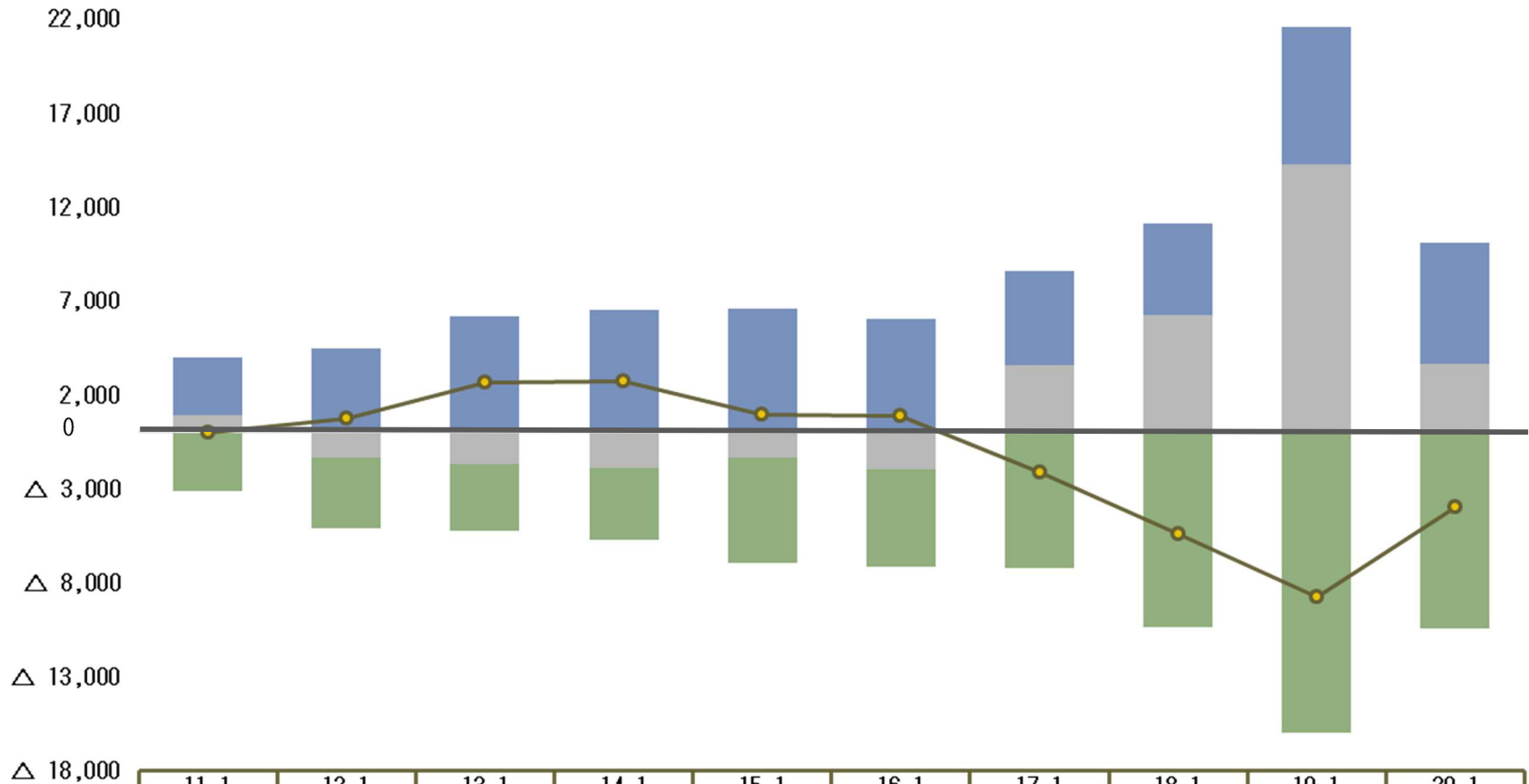
セグメント別業績推移 (四半期別)

(単位：百万円)



キャッシュフローの推移

(単位：百万円)

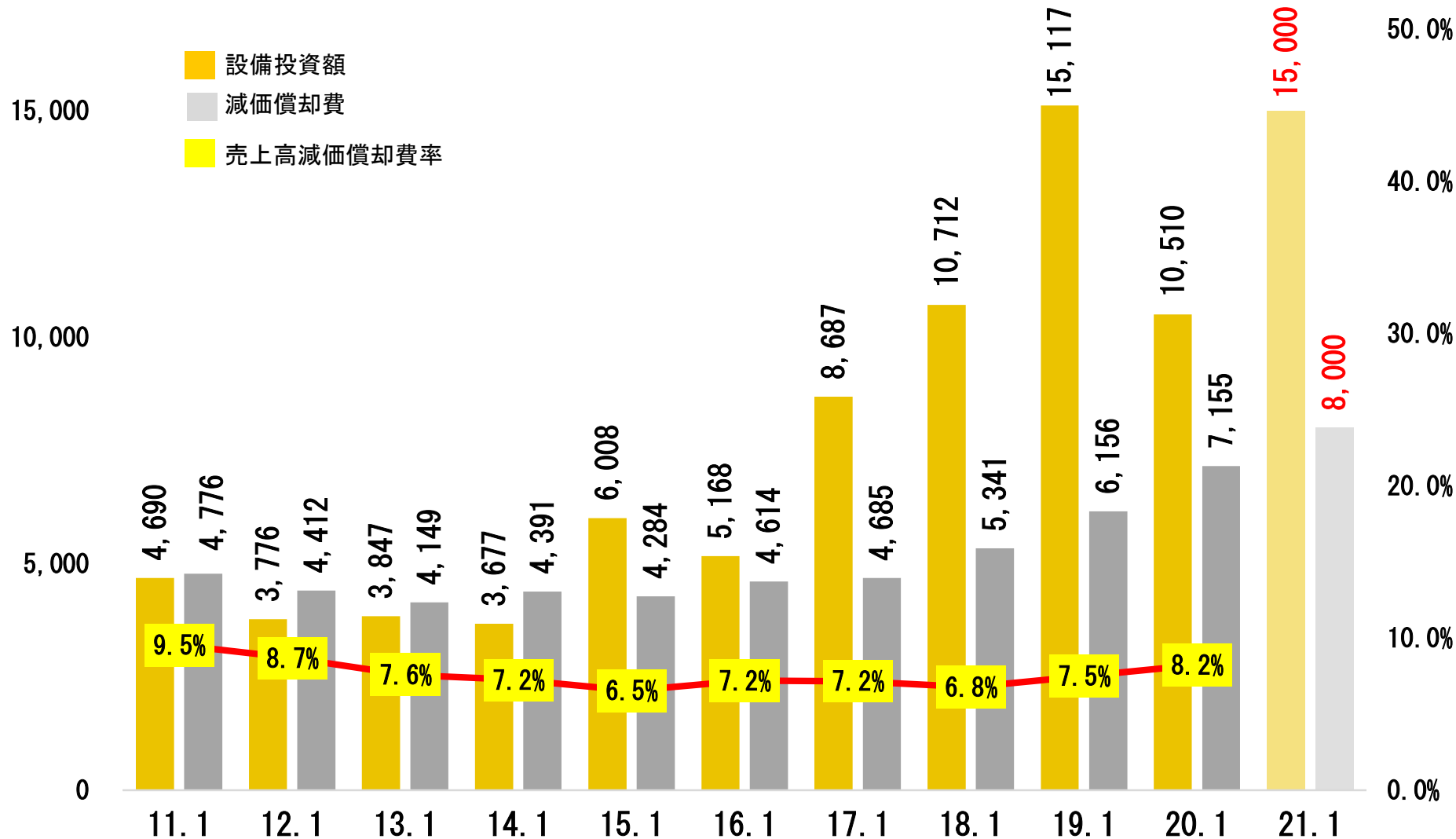


	11.1	12.1	13.1	14.1	15.1	16.1	17.1	18.1	19.1	20.1
営業キャッシュフロー	3,076	4,474	6,135	6,508	6,542	6,047	5,029	4,899	7,238	6,453
投資キャッシュフロー	△ 3,122	△ 3,749	△ 3,506	△ 3,815	△ 5,625	△ 5,177	△ 7,197	△ 10,332	△ 16,016	△ 10,426
財務キャッシュフロー	874	△ 1,361	△ 1,718	△ 1,881	△ 1,341	△ 1,974	3,567	6,208	14,298	3,660
※フリーキャッシュフロー	△ 45	724	2,629	2,693	917	870	△ 2,167	△ 5,432	△ 8,777	△ 3,973

※フリーキャッシュフロー 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

設備投資額 & 減価償却

(単位：百万円)



本資料に関する問い合わせ

株式会社 三井ハイテック

管理本部 総務管理部
総務部 広報グループ

TEL 093-614-1112

本資料に記載の業績見通しなどの将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報と合理的と判断する前提に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。今後の世界経済、需要、為替・株式市場の動向等の様々な要因によって、実際の業績とは大幅に異なる可能性がありますことをご理解ください。